

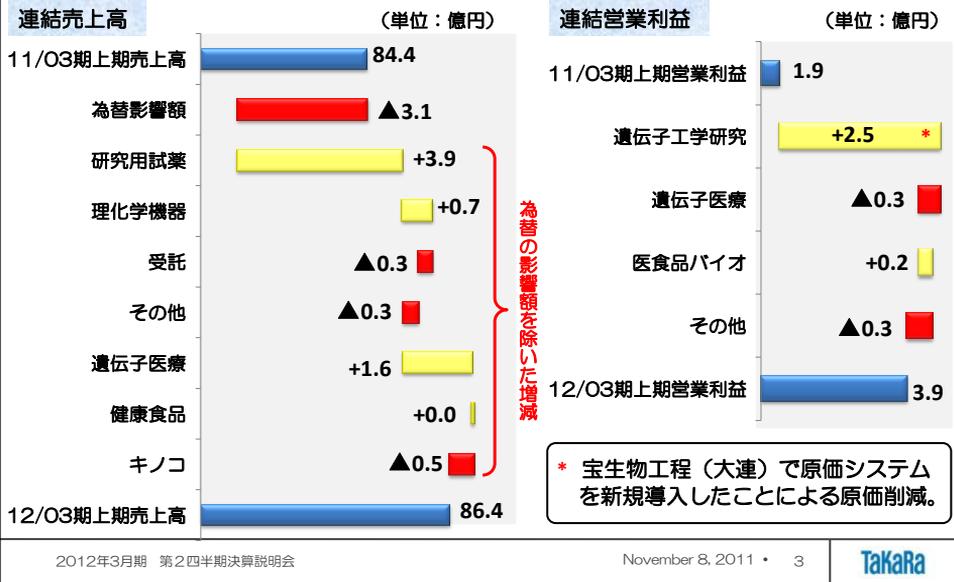
	<h2>2012年3月期 第2四半期決算説明会</h2>	
	<h3>業績レビューと今後の施策</h3>	
<p>タカラバイオ株式会社</p>		
<p>平成23年11月8日</p>		

## 連結業績（12/03期第2四半期）

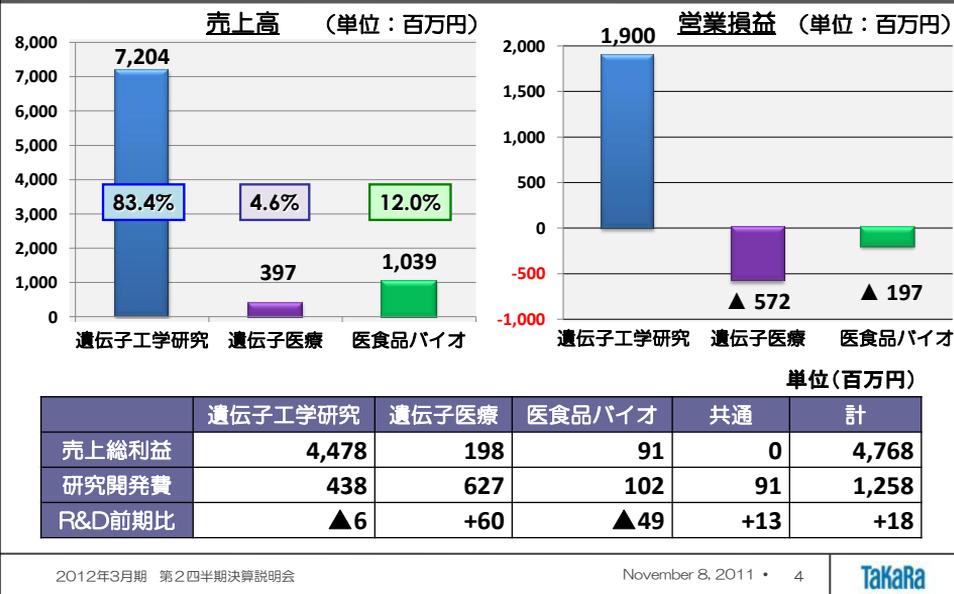
（単位：百万円）

	12/03期 第2四半期	期初予算比		前期比	
		増減	増減率	増減	増減率
売上高	8,642	▲ 12	▲0.1%	+198	+2.4%
売上原価	3,873	▲ 223	▲5.5%	▲ 86	▲2.2%
売上総利益	4,768	+211	+4.6%	+285	+6.4%
販売費及び 一般管理費	4,374	▲ 180	▲4.0%	+85	+2.0%
営業利益	394	+391	-	+199	+102.7%
経常利益	427	+383	+870.2%	+200	+88.5%
当期純利益	223	+269	-	+358	-

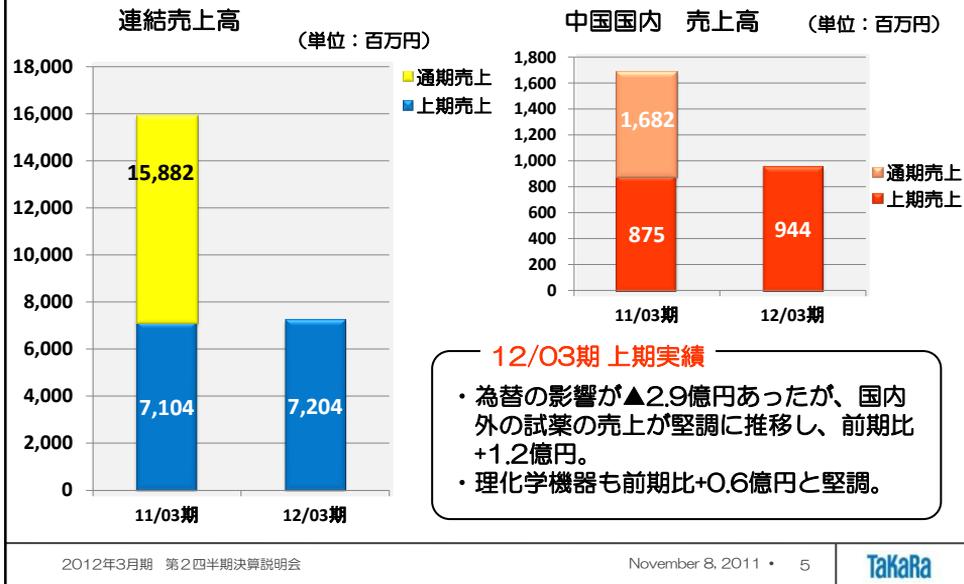
## 売上高・営業利益（連結）＜前期比増減＞



## 12/03期第2四半期 セグメント情報（連結）



## セグメント別売上高（連結） 遺伝子工学研究事業（1）



## セグメント別売上高（連結） 遺伝子工学研究事業（2）

研究用試薬の外部売上高 (単位：百万円)

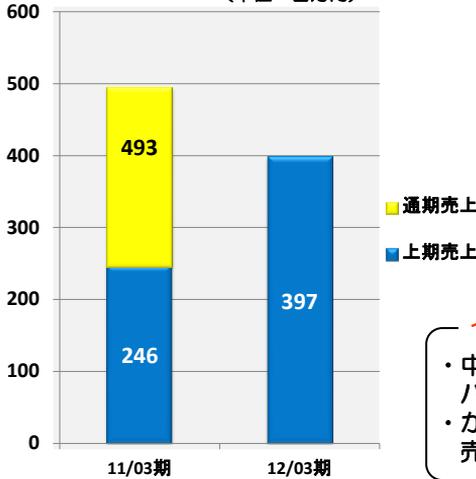
	11/03期 上期実績	12/03期 上期実績	前期比	為替の影響 (前期比)
日本	2,044	2,060	+16	0
米国	1,540	1,488	▲51	▲169
欧州	619	675	+56	▲36
中国	736	812	+76	▲55
韓国	201	212	+11	▲13
インド	-	11	+11	-
合計	5,141	5,263	121	▲274

クロンテック社製品の外部売上高 (単位：百万円)

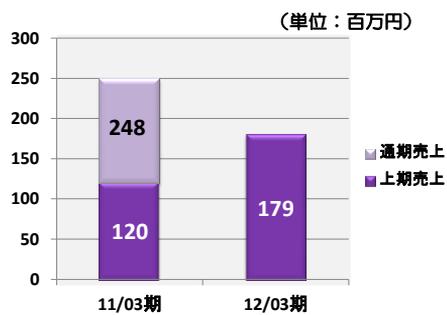
	11/03期 上期実績	12/03期 上期実績	前期比	為替の影響 (前期比)
	2,072	1,936	▲136	▲151

## セグメント別売上高（連結） 遺伝子医療事業

連結売上高 (単位：百万円)



中国における培地・バッグの売上高 (単位：百万円)



### 12/03期 上期実績

- 中国でのがん免疫細胞療法向け培地・バッグの売上が増加（前期比+0.5億円）
- がん免疫細胞療法の技術支援サービスの売上増（前期比+0.7億円）

2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 7

TaKaRa

## セグメント別売上高（連結） 医食品バイオ事業

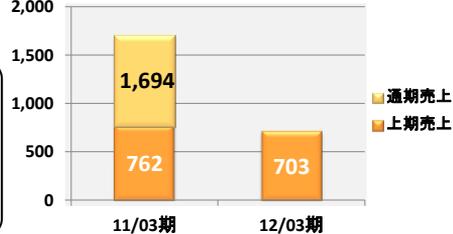
連結売上高 (単位：百万円)



健康食品事業の売上高 (単位：百万円)



キノコ事業の売上高 (単位：百万円)



### 12/03期 上期実績

- 残留農業検査事業の終了の影響があった（前期比▲0.4億円）が、フコイダンが好調で健康食品事業で前期比+5百万円となった。
- ホンシメジは前期を上回ったが、ハタケシメジはブナシメジの単価下落の影響を受け、キノコ事業は前期比▲0.5億円となった。

2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 8

TaKaRa

## 2012年3月期 通期修正見込について

- ・ 通期修正見込
- ・ 各事業における今後の施策

2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 9

TaKaRa

## 12/03期 通期修正見込 売上高（連結）

(単位：百万円)

	12/03期	期初予算比		前期比	
		増減	増減率	増減	増減率
研究用試薬	11,587	▲ 347	▲ 2.9%	+408	+3.7%
理化学機器	2,590	+7	+0.3%	+76	+3.1%
受託	1,815	+19	+1.1%	+37	+2.1%
その他	304	▲ 36	▲ 10.8%	▲ 106	▲ 26.0%
遺伝子工学研究	16,298	▲ 356	▲ 2.1%	+416	+2.6%
遺伝子医療	832	+183	+28.3%	+338	+68.7%
健康食品その他	616	+21	+3.6%	▲ 51	▲ 7.6%
キノコ	1,852	▲ 49	▲ 2.6%	+158	+9.3%
医食品バイオ	2,469	▲ 27	▲ 1.1%	+107	+4.5%
売上高合計	19,600	▲ 200	▲ 1.0%	+862	+4.6%

2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 10

TaKaRa

## 12/03期 通期修正見込（連結）

（単位：百万円）

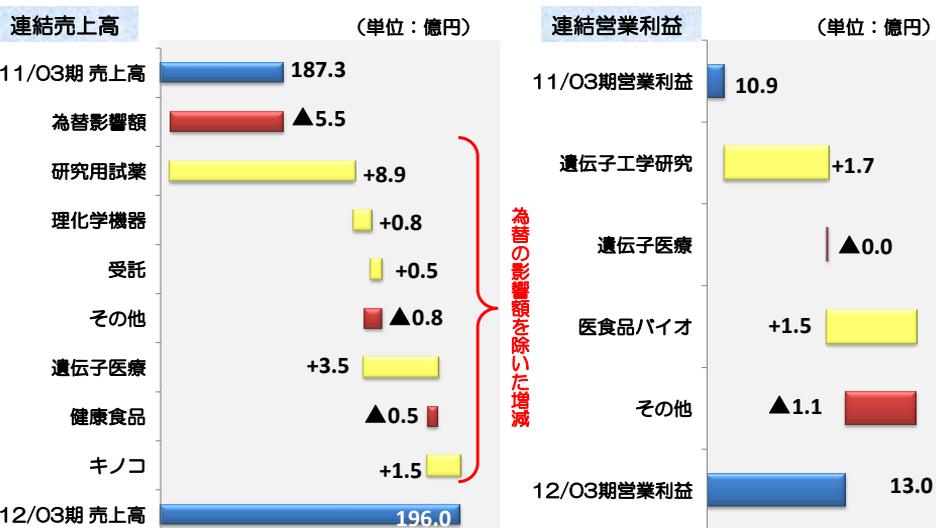
	12/03期 通期見込	期初予算比		前期比	
		増減	増減率	増減	増減率
売上高	19,600	▲ 200	▲1.0%	+862	+4.6%
売上原価	9,029	▲ 76	▲0.8%	+170	+1.9%
売上総利益	10,570	▲ 124	▲1.2%	+691	+7.0%
販売費及び 一般管理費	9,269	▲ 324	▲3.4%	+488	+5.6%
営業利益	1,300	+200	+18.2%	+203	+18.5%
経常利益	1,500	+200	+15.4%	+224	+17.6%
当期純利益	800	+120	+17.6%	+194	+32.2%

2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 11

TakaRa

## 12/03期 通期修正見込 売上高・営業利益（連結）＜前期比増減＞

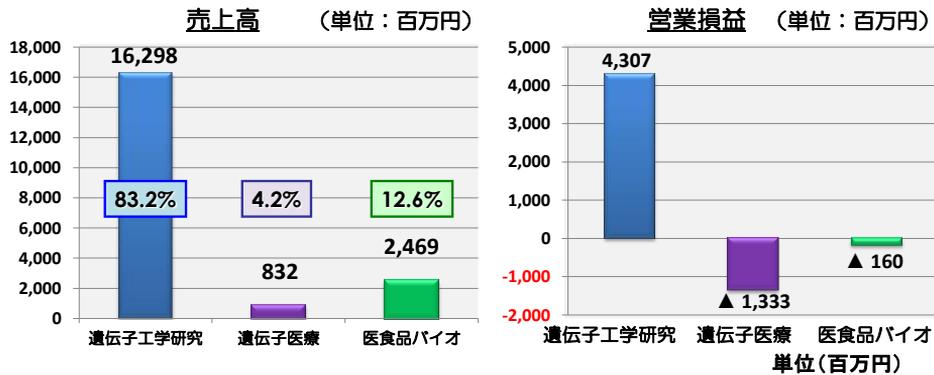


2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 12

TakaRa

## 12/03期 通期修正見込 セグメント情報（連結）



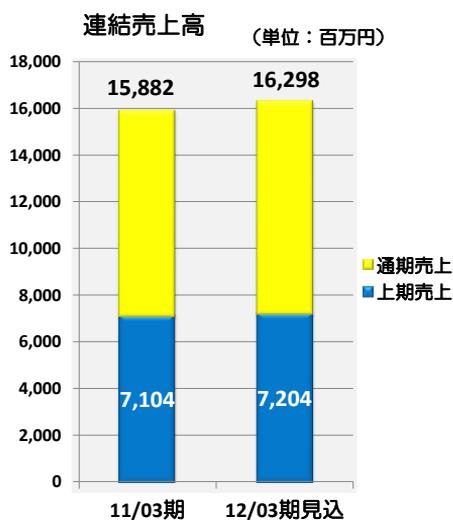
	遺伝子工学研究	遺伝子医療	医食品/バイオ	共通	計
売上総利益	9,698	394	477	0	10,570
研究開発費	939	1,522	257	195	2,914
R&D前期比	+138	+84	▲35	+34	+221

2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 13

TaKaRa

## 遺伝子工学研究事業の通期見込と施策



## ① PCR・リアルタイムPCR

- リアルタイムPCR試薬の新製品投入により、国内で前期比10%の伸びを目指す。
- 高性能PCR試薬の海外売上の拡大

## ② Applied Field

- ノロウイルス、生菌判別試薬等の技術セミナー実施による新規顧客の開拓
- 国内検査機関向け営業強化

## ③ 新製品・新サービス

- Clontech社製高速シーケンサー用試薬、TaKaRaエピジェネティクス試薬、高速シーケンサー増設による受託サービスの拡販

## ④ 導入品

- マッハライ・ナーゲル（核酸抽出）、森永生科学研究所（アレルギー検査試薬）の拡販

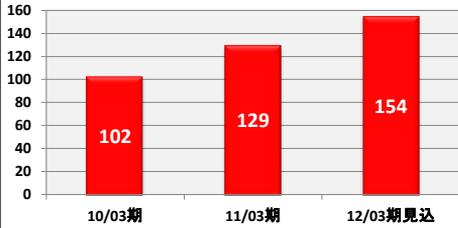
2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 14

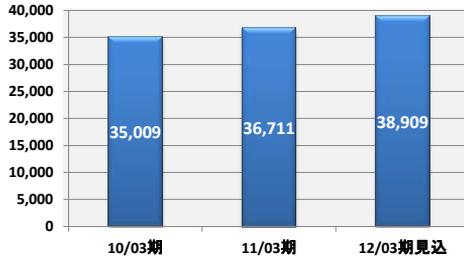
TaKaRa

## 遺伝子工学研究事業の海外売上高（通期見込）

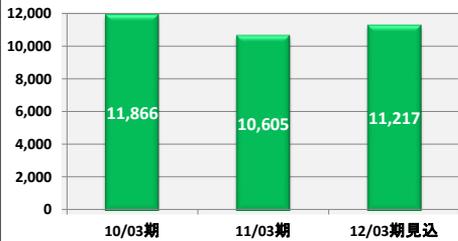
中国子会社（2社）の外部売上高（単位：百万円）



クロンテックの外部売上高（単位：千米ドル）



カハバ イオ-ロパの外部売上高（単位：千ユーロ）



- ・中国は、引き続き堅調。現地通貨ベースで、年間約18%の売上増を目指す。
- ・米国では、現地通貨ベースでは売上が上向きになりつつある。
- ・欧州は、現地通貨ベースでは11/03期の急激な落ち込みから少し戻しつつある。

2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 15

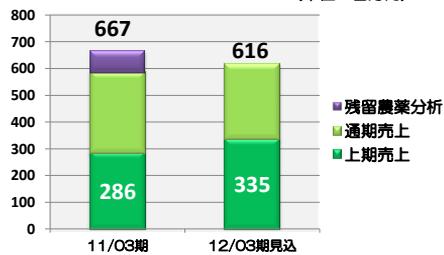


## 医食品バイオ事業の通期見込と健康食品事業の施策

連結売上高（単位：百万円）



健康食品事業の売上高（単位：百万円）



残留農薬検査事業終了による影響：前期比▲83百万円

### 1 健康食品事業

- ・フコイダン製品・化粧品品の拡販
- ・ヒト試験データの取得によるエビデンス強化
- ・B to B販売の強化

イマーシュ社 LPLP (ルプルプ) 薬用育毛エッセンス

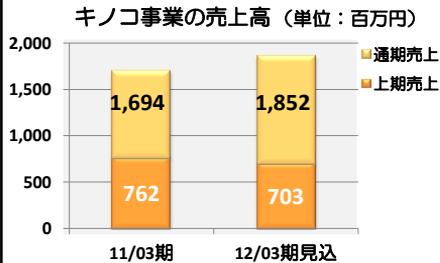


2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 16



## キノコ事業の通期見込と施策



### 2 キノコ事業

- ・ハタケシメジは、昨年度より生産量を増やし、単価をほぼ前期並みに戻すことにより、売上高で前期比+146百万円を目指す。
- ・ホンシメジは、生産量を増やし、単価を前期比+5%引き上げることにより、売上高で前期比+54百万円を目指す。

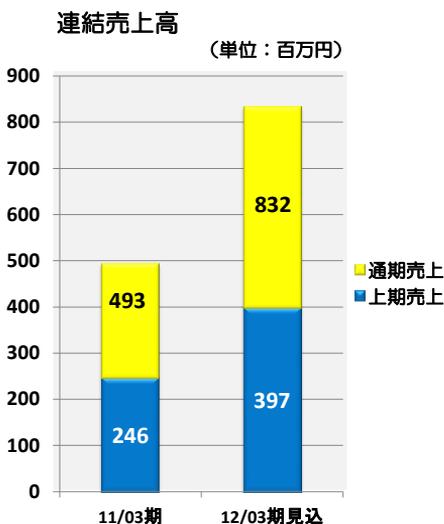
		11/03期 実績	12/03期 修正見込
ハタケシメジ	売上高	672百万円	818百万円
	販売量	1,214トン	1,493トン
ホンシメジ	売上高	259百万円	313百万円
	販売量	132トン	151トン
ブナシメジ	売上高	136百万円	137百万円
	販売量	260トン	260トン

2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 17

TaKaRa

## 遺伝子医療事業の通期見込と施策（1）



### 1 がん免疫細胞療法支援サービス事業

- ・支援サービスの売上高は、351百万円（前期比+171百万円）を見込む。

### 2 中国での培地・バッグの販売

- ・中国でのがん免疫細胞療法の需要の増加により、389百万円（前期比+140百万円）の売上を見込む。

### 3 バイオ医薬品の臨床開発支援事業

- ・臨床研究用のベクター等の製造受託の拡大（京都大学IPS細胞研究所より受注済み）
- ・バイオ医薬品の安全性試験サービスの拡販（英国Vitrology社と提携）

2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 18

TaKaRa

## 遺伝子医療事業の施策（2）HSV-TKプロジェクト

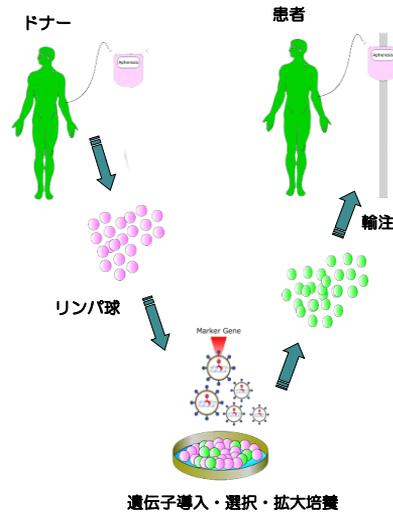
### HSV-TK遺伝子治療

目標：2017年度の商業化

①ドナーリンパ球輸注（DLI）療法  
（再発白血病）  
国立がん研究センターで第Ⅰ相臨床試験  
を実施中

- ・2例目に遺伝子導入細胞を投与  
（2011年9月）
- ・治験実施期間を1年間延長（2012年度  
末まで）予定。
- ・予定症例数7例

②ハプロAdd-back（造血器悪性腫瘍）  
国立がん研究センターで臨床研究実施中  
・2例目の遺伝子導入細胞を投与  
（2011年2月）



2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 19

Takara

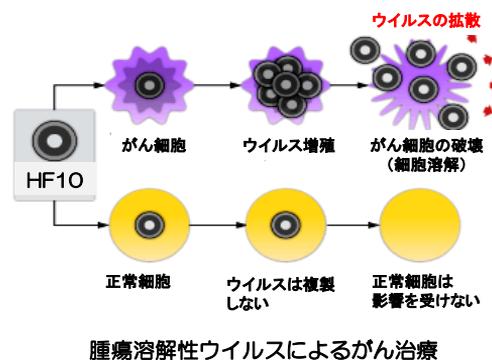
## 遺伝子医療事業の施策（3）HF10プロジェクト

### 腫瘍溶解性ウイルスHF10

目標：2018年度の商業化

ピッツバーグ大学等で第Ⅰ相臨床試験  
を実施中

- ・2011年7月にメアリークローリー  
治験センターを実施施設に追加し、  
4施設で治験推進
- ・2011年9月に6例目、10月に7例  
目にHF10を投与
- ・2012年度に第Ⅰ相臨床試験を終了  
予定
- ・予定症例数18例



2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 20

Takara

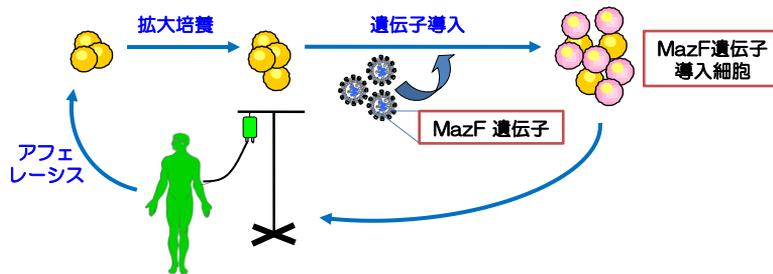
## 遺伝子医療事業の施策（４）MazFプロジェクト

### MazF遺伝子治療

目標：米国での臨床試験を2011年度に開始

ペンシルベニア大学等と共同で、米国第 I 相臨床試験（HIV）開始に向けた非臨床試験などを実施中

- ・米国国立衛生研究所（NIH）の組換えDNA諮問委員会によるプロトコルの審査を2010年11月に通過



2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 21

Takara

## 遺伝子医療事業の施策（５）TCRプロジェクト

### TCR遺伝子治療

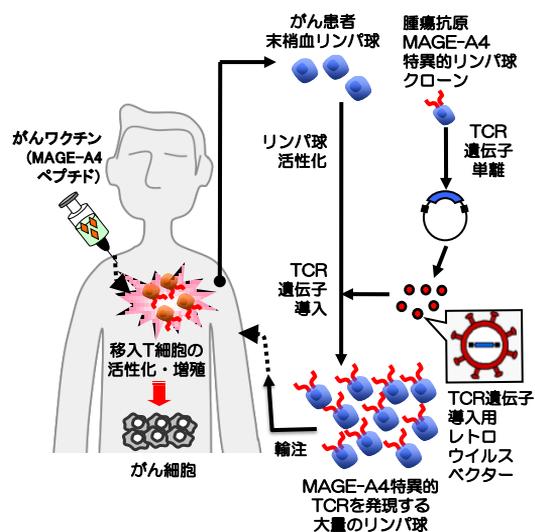
目標：治験を2013年度に開始

①次世代ベクターを用いた治験開始に向けて準備中

- ・確認申請準備中

②三重大学医学部と共同で臨床研究（食道がん）を実施中

- ・3例目に遺伝子導入細胞を投与（2011年8月）
- ・予定症例数：9例



2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 22

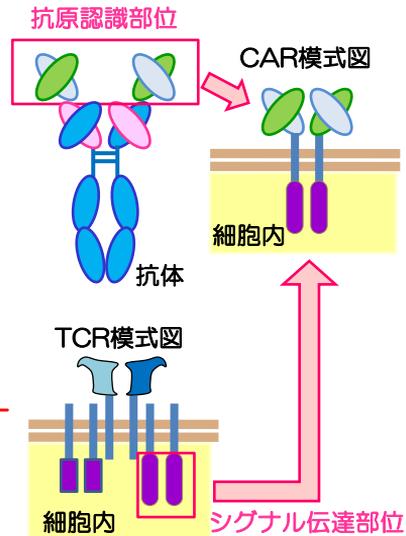
Takara

## 遺伝子医療事業の施策（6）CARプロジェクト

### CD19-CAR遺伝子治療

目標：2013年度の臨床研究開始

- CAR遺伝子治療：キメラ抗原受容体（CAR）遺伝子を導入した患者の細胞により、特定のがん細胞を攻撃する遺伝子治療。TCR遺伝子治療と並ぶ、新規のがん遺伝子治療。
- CD19：B細胞表面に発現しているタンパク質分子。
- メモリアル・スローン・ケタリングがんセンター（MSKCC）がCD19-CARの臨床試験を実施中。
- MSKCCより、臨床試験申請データ、ベクター産生細胞等の供給を受け、自治医科大学 免疫遺伝子細胞治療学（タカラバイオ）講座が、非ホジキンリンパ腫を対象とした臨床研究を行う計画。



2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 23

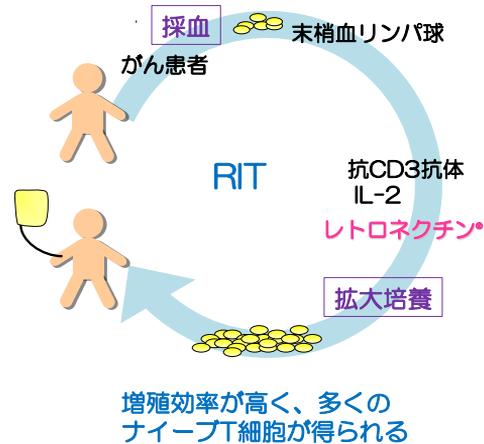
TaKaRa

## 遺伝子医療事業の施策（7）細胞医療プロジェクト

### レトロネクチン誘導 Tリンパ球（RIT）療法

- ①京都市立医科大学  
臨床研究（肝細胞がん）2010年  
7月に開始
- ②三重大学医学部など  
臨床研究実施中（食道・卵巣がん  
など）

引き続き、レトロネクチン誘導  
Tリンパ球療法のエビデンスの  
蓄積のための臨床研究を推進

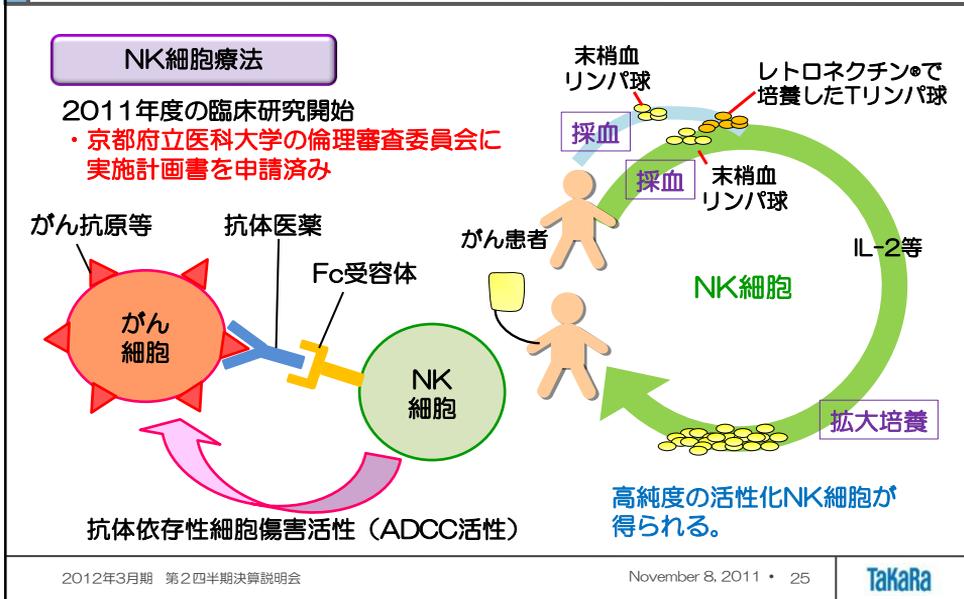


2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 24

TaKaRa

## 遺伝子医療事業の施策（8）細胞医療プロジェクト



## 遺伝子医療事業の臨床開発スケジュール（1）

	前臨床試験 ／臨床研究	第I相 臨床試験	第II相 臨床試験	第III相 臨床試験	上市
HSV-TK 遺伝子治療	→	→	国内・DLI療法（2012年度終了予定）		2017年度 （ハプロ Add-back）
HF10	→	国内・臨床研究・ハプロadd-back（2012年度終了予定）		米国（2012年度終了予定）	2018年度
MazF 遺伝子治療	→	米国（2011年度開始予定）			
TCR 遺伝子治療	→	国内・臨床研究・wtMA24（2012年度終了予定）			
	→	国内・臨床研究・siMA24（2012年度開始予定）			
	→	国内・第I相臨床試験・siMA24（2013年度開始予定）			
CAR 遺伝子治療	→	国内・（2013年度臨床研究開始予定）			

## 将来の見通しに関する注意事項

資料中の当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

お問合せ先：事業開発部  
E-mail: bio-ir@takara-bio.co.jp

## 参考資料

- ・ 12/03期 第2四半期 売上高（連結）
- ・ 会社別業績（12/03期）
- ・ セグメント別業績（12/03期）
- ・ 遺伝子工学研究事業 外部売上高（12/03期）
- ・ 遺伝子治療・細胞医療の臨床開発

【参考資料】

## 12/03期第2四半期 売上高（連結）

（単位：百万円）

	12/03期 上期	期初予算比		前期比	
		増減	増減率	増減	増減率
研究用試薬	5,263	▲ 64	▲ 1.2%	121	+2.4%
理化学機器	1,090	▲ 13	▲ 1.3%	68	+6.7%
受託	663	22	+3.4%	▲ 42	▲ 6.0%
その他	187	▲ 6	▲ 3.3%	▲ 47	▲ 20.1%
遺伝子工学研究	7,204	▲ 62	▲ 0.9%	100	+1.4%
遺伝子医療	397	99	+33.3%	151	+61.4%
健康食品その他	335	26	+8.5%	5	+1.6%
キノコ	703	▲ 75	▲ 9.7%	▲ 58	▲ 7.7%
医食品バイオ	1,039	▲ 48	▲ 4.5%	▲ 53	▲ 4.9%
売上高合計	8,642	▲ 12	▲ 0.1%	198	+2.4%

2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 29

TakaRa

【参考資料】

## 会社別業績（12/03期）

（単位：百万円）

	従業員数**	11/03期実績		12/03期修正見込	
		売上高	経常利益	売上高	経常利益
タカラバイオ（単体）	357	13,653	927	14,222	756
瑞穂農林	23	654	▲ 67	822	33
タカバ イオファーマシヤ	0	31	▲ 3	11	3
きのこセンター金武	7	136	28	137	19
Takara Bio Europe *	26	1,233	133	1,233	91
宝生物工程（大連） *	505	2,536	808	2,889	1,098
宝日生物技術（北京） *	35	619	66	734	87
Takara Korea Biomedical *	24	523	79	531	68
Clontech Laboratories *	129	3,965	▲ 138	3,830	31
DSS Takara India Pvt. Ltd. *	21	-	-	111	2
計	1,127				

\*\* 従業員数は、2011年9月30日現在

\* 決算期が1-12月であり、数値は各年1-12月実績

2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 30

TakaRa

【参考資料】					
セグメント別業績（12/03期）					
（単位：百万円）					
<12/03期 修正見込>	遺伝子工学研究	遺伝子医療	医食品バイオ	共通	計
売上高	16,298	832	2,469	0	19,600
売上総利益	9,698	394	477	0	10,570
販売費及び一般管理費	5,391	1,728	637	1,512	9,269
内、研究開発費	939	1,522	257	195	2,914
営業利益	4,307	▲1,333	▲160	▲1,512	1,300
<11/03期 実績>	遺伝子工学研究	遺伝子医療	医食品バイオ	共通	計
売上高	15,882	493	2,361	0	18,737
売上総利益	9,265	230	382	0	9,878
販売費及び一般管理費	5,133	1,562	692	1,393	8,781
内、研究開発費	801	1,438	292	160	2,692
営業利益	4,132	▲1,331	▲310	▲1,393	1,097
2012年3月期 第2四半期決算説明会				November 8, 2011 • 31	
				TakaRa	

【参考資料】				
遺伝子工学事業 外部売上高（12/03期）				
（単位：百万円）				
研究用試薬の外部売上高				
	11/03期 通期実績	12/03期 修正見込	前期比	為替の影響 (前期比)
日本	5,141	5,336	+195	0
米国	2,988	2,876	▲111	▲307
欧州	1,229	1,230	0	▲70
中国	1,413	1,608	+194	▲86
韓国	405	424	+19	▲22
インド	-	111	+111	-
合計	11,178	11,587	+408	▲487
（単位：百万円）				
クロンテック社製品の外部売上高				
	11/03期 実績	12/03期 修正見込	前期比	為替の影響 (前期比)
	4,081	3,927	▲153	▲236
2012年3月期 第2四半期決算説明会				November 8, 2011 • 32
				TakaRa

【参考資料】

## 遺伝子治療・細胞医療の臨床開発（1）

	対象疾患	提携先	現状・今後
HSV-TK遺伝子治療 (ドナーリンパ球輸注療法) (治験)	再発 白血病	国立がん研究 センター	・2008年10月に第I相臨床試験開始 ・2012年度に終了予定
HSV-TK遺伝子治療 (ハプロタイプ一致造血幹細胞移植 後のドナーリンパ球追加輸注療法) (臨床研究)	造血器 悪性腫瘍	国立がん研究 センター	・2009年12月に臨床研究開始 ・2012年度に終了予定
TCR遺伝子治療・wtMA24 (臨床研究)	食道がん	三重大学医学 部	・2009年8月に臨床研究を開始 ・2012年度に終了予定
TCR遺伝子治療・siMA24(RN-T) (臨床研究)	食道がん	三重大学医学 部等	・2012年度に臨床研究を開始予定
TCR遺伝子治療・siWT24(RN-T) (臨床研究)	造血器腫瘍 脳腫瘍	三重大学医学 部等	・2012年度に臨床研究を開始予定
MazF遺伝子治療 (治験)	HIV	ペンシルベニ ア大学等	・米国での第I相臨床試験を2011年 度に開始予定
CAR遺伝子治療 (臨床研究)	非ホジキン リンパ腫	自治医科大学	・2013年度に臨床研究を開始予定。

2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 33

TakaRa

【参考資料】

## 遺伝子治療・細胞医療の臨床開発（2）

	対象疾患	提携先	現状・今後
HF10 (がん治療薬) (治験)	頭頸部がん 等	ピッツバーグ 大学等	・米国第I相臨床試験実施中、2012年度 に終了予定
レトロネクチン誘導Tリンパ球 療法 (臨床研究)	食道がん、 卵巣がん等	三重大学医学 部等	・2008年3月に臨床研究を開始 ・2011年度に終了予定
レトロネクチン誘導Tリンパ球 療法 (臨床研究)	肝細胞がん	京都府立医科 大学	・2010年7月に臨床研究を開始 ・2015年度に終了予定
NK細胞療法 (臨床研究)	消化器がん	京都府立医科 大学	・2011年度に臨床研究を開始予定

2012年3月期 第2四半期決算説明会

November 8, 2011 • 34

TakaRa